

(様式2)

群馬県立図書館活用パートナーシップ事業 チェックシート

応募団体名: ○○会

要件	テーマや分野は問わないが、以下の要件をすべて満たすものとする。	実施要領 関連項目	該当に○	備考
団体	① 群馬県内に活動拠点を有し、主たる活動を県内で行っているか?	3 (1)	○	昨年度まで3年間、○○公民館にて「○○を楽しむ講座」を定期開催
	3名以上で構成される組織であるか?	3 (2)	○	中心メンバー5名+その他の参加者
	事業を遂行できる能力又は実績があるか?	3 (3)	○	
	宗教活動や政治活動、営利活動を目的とした団体ではないか?	3 (4)	○	
	特定非営利活動法人にあっては、事業報告書等の未提出がないか?	3 (5)	○	
	法人にあっては、県税の滞納がないか?	3 (6)	○	
	暴力団又は暴力団・暴力団員の統制下にある団体ではないか?	3 (7)	○	
事業	① 事業計画が図書館の協働事業として適正と認められるか?	4(1)、5(6)	○	○○に関する県立図書館の資料展示、読書会を実施予定
	広く参加者を募集するものか?	4 (3)	○	
	宗教活動、政治活動を目的としたものではないか?	5 (1)	○	
	① 公序良俗に反していないか?	5 (2)	○	
	法令、条例等に違反していないか?	5 (3)	○	
	特定の個人や団体のみが利益を受けるものではないか?	5 (4)	○	
	営利目的(参加費の徴収や商品の販売を実施するもの)でないか?	5 (5)	○	
	② 図書館活動及び社会教育の推進に寄与するものであるか?	1、10 (2)	○	○○に関連するテーマで研究者を講師に招いた講座を開催予定
	③ 団体が、責任を持って実施できるものであるか?	4 (4)	○	
	事業は、開館日の開館時間内に実施されるか?	7	○	
④ 団体が図書館と協働により実施することで、具体的な効果・成果が期待できるか?	4 (2)	○	○○の普及啓発	

(図書館記入用)

審査	① 適格性(団体と図書館の協働事業として、相応しい内容であるか?)	10(1)		採択の可否
	② 事業効果(図書館活動社会教育の推進に寄与するものであるか?)	10(2)		
	③ 実現性・計画性(具体的かつ実現可能な計画であるか?)	10(3)		
	④ 将来性(図書館と協働することによって、より一層の活性化が見込まれるか?)	10(4)		
	その他(申請内容を特別に認める理由)			